

校長だより

福津市立福間東中学校
校長 猪股 清貴
平成 28 年 3 月 23 日 No53

日本の文化「百人一首」に親しむ



左の真剣な姿を見てください。1年生の百人一首大会の様子です。上の句を読み始めるとさっと目標の札に一齐に手が伸びていくグループがあります。もっと速いグループは妹尾先生の作者名の読み上げで勝負がつく一番もありました。一文字も聞き漏らすまいと体育館にぴーんと張りつめた緊張感が心地よい空気を作り出しています。

百人一首が本格的になっているかどうかは、この緊張感でわかります。上の句を読むときに「シーン」としていれば、なかなかのものです。もっ

と本格的なのは、上の句を読み終わったときには既に札はどちらかが取っていて、下の句を読んでいるときには両者ともに次の札に向けて場所の確認が行われます。このような本格的な百人一首大会を目指せる可能性を持った1年生の大会でした。

百人一首大会の魅力は3つに集約されるのではないかと思います。

- ①歴史的仮名遣いに慣れることができる。
- ②集中力を鍛えることができる。
- ④日本の文化に触れることができる。

一首でも二首でも自分が一生忘れないような好きな歌が見つけれられるといいですね。

届け！2年生の思い

写真、2年生が家庭科の時間に製作した、久留米餅で作ったコースターとマグネットです。学校を支えてくださっている方々にお礼の気持ちを伝えようという占部先生の呼びかけで2年生のみんなが一生懸命に作ってくれました。

今日早速開かれる学校運営協議会の方々に



お渡しできます。心をこめて書かれた一つ一つのメッセージも素晴らしい。

毎朝通学路で見守ってくださっている郷づくりの方々、ボランティアでお世話になった地域の方々、そしてPTAのお父さんお母さん。本当にありがとうございます。次年度もよろしく願いいたします。